

H27年度 放送専門部 活動報告

1. 平成27年度放送専門部第1回顧問会議

日 時：平成27年4月14日(火)14:00～

場 所：山梨学院大学附属高校

議 題：(1) 平成26年度事業報告および決算報告について
(2) 平成27年度役員、事業計画、予算案について
(3) コンテスト担当校および審査員等順番について
(4) その他
山梨県高等学校放送連盟賞推薦規程について

連 絡：分担金の納付について、NHKコンテスト等の大会要項配布と説明

2. 県高校総体 開・閉会式 司 会：酒井 佑貴(桂) 古西 叶佳(桂)

5月13日(水)・15日(金) (小瀬陸上競技場)

3. 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト山梨県大会

日 時：平成27年6月19日(金)13:00～

NHK甲府放送局にて 創作ドラマ(ラジオ・テレビ)部門非公開審査

国見 太郎(NHK) 望月祐子(山梨) 小泉智恵(塩山) (NHK杯担当立ち会い)

日 時：平成27年6月20日(土)8:45～

場 所：ぴゅあ総合(甲府市)

主 催：山梨県高等学校文化連盟放送部門部会、NHK甲府放送局

後 援：山梨県教育委員会 山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

参 加：参加校数21校 参加生徒数273名

審査員：

アナウンス部門

角井 雅好(元NHK) 小田切邦彦(元委員長) 長坂 教子(山梨学院)

朗読部門

杉原 満(NHK) 保坂 博文(元委員長) 宮下 富美(富士北稜)

番組部門(ドキュメント)・校内放送研究発表

国見 太郎(NHK) 菅沼 恵光(県教育委員会) 西尾はずき(甲府西)

番組部門(創作ラジオ・テレビドラマ)

作品公開のみ(前日に非公開審査)

運営員：島袋あゆみ(吉田) 飯島容子(都留) 畠山尚也(佐藤浩美)(桂・都留興譲館)

ドラマ部門公開会場(甲府城西・富士河口湖)

司 会：望月祐子(山 梨)

入賞者： *○印の数字は学年を表す

○ アナウンス部門(出場46名)

- | | |
|---------------|---|
| 1 古西 叶佳(桂) | ③ |
| 2 中沢 優花(韮崎) | ③ |
| 3 望月 珠奈(甲府東) | ③ |
| 4 雨宮 光咲(日川) | ② |
| 5 河野 まどか(甲府南) | ② |
| 6 中村 結(山梨英和) | ③ |

○ 朗読部門(出場52名)

- | | |
|----------------|---|
| 1 佐藤 抱美(桂) | ③ |
| 2 吉田 花音(山梨英和) | ③ |
| 3 赤池 志織(甲府昭和) | ③ |
| 4 伊藤 三温(甲府南) | ③ |
| 5 小宮山 葵(甲府東) | ③ |
| 6 酒井 佑貴(桂) | ③ |
| 奨励賞 萩原 風希(甲府西) | ③ |

○ 番組部門

*ラジオドキュメント部門 (作品数 7 本)

- 1 10代みんなへ (桂)
- 2 あだ名～思いやりを大切に～ (日川)
- 3 当時車意識 (甲府南)
- 4 遺産相続 (吉田)

奨励賞 私って・・・浮いてる? (富士河口湖)

*テレビドキュメント部門 (作品数 11 本)

- 1 トイレ掃除+αを学ぶ (北 杜)
- 2 私たちは知らなかった (富士河口湖)
- 3 歴史の証人 (桂)
- 4 これってヤバい? (甲府東)

奨励賞 夢が叶う日まで (日川)

*創作ラジオドラマ部門 (作品数 9 本)

- 1 付物妖精? (甲府西)
- 2 恩返し (甲府第一)

奨励賞 私、インターネット (甲府南)

*創作テレビドラマ部門 (作品数 8 本)

- 1 姉と妹 (甲府東)
- 2 記憶のかけら (桂)

奨励賞 授業廃止? (富士河口湖)

○ 校内放送研究発表 (出場本数 3 本) *全国大会への推薦は 2 校以内

優秀賞 箱 (桂)

優秀賞 ライブ中継・配信のすゝめ (甲府工業)

4. 第 62 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト出場者のための練習会

日 時：平成 27 年 7 月 3 日 (金) 16:00～19:00

場 所：NHK 甲府放送局

指 導：アナウンス 角井雅好氏 (元 NHK アナウンサー)

朗 読 杉原 満 (NHK 甲府放送局副部長)

参加生徒：

○ アナウンス部門

- 1 古 西 叶 佳 (桂) ③
- 2 中 沢 優 花 (韮崎) ③
- 3 望 月 珠 奈 (甲府東) ③
- 4 雨 宮 光 咲 (日川) ②
- 5 河 野 まどか (甲府南) ②
- 6 中 村 結 (山梨英和) ③

○ 朗読部門

- 1 佐 藤 抱 美 (桂) ③
- 2 吉 田 花 音 (山梨英和) ③
- 3 赤 池 志 織 (甲府昭和) ③
- 4 伊 藤 三 温 (甲府南) ③
- 5 小宮山 葵 (甲府東) ③
- 6 酒 井 佑 貴 (桂) ③

5. 全国高校総体夏季大会 結団壮行式 司 会：石 井 友明子 (山梨英和)

7 月 7 日 (火) (小瀬武道館)

6. 全国高校野球選手権山梨大会 開会式 司 会：中 沢 優 花 (韮 崎)

7 月 11 日 (土) (小瀬球場)

7. 第 62 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 全国大会 (準々決勝・準決勝・決勝)：(東 京)

日 時：平成 27 年 7 月 21 日 (火)～7 月 23 日 (木)

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター (準々決勝・準決勝)、NHK ホール (決 勝)

主 催：全国放送教育研究会連盟、NHK

出場校数：13 校 (山梨県代表)

審査員：朗 読 小宮 由美子 (甲府南) 準々決勝

テレビドキュメント 島袋 あゆみ (吉 田) 準決勝

創作ラジオドラマ 堀之内 里美 (甲府昭和) 準々決勝

会場係：能美 淳子 (北 杜) 武田由紀子 (日 川)

運営員：川手 里佳 (富士河口湖)

結 果：アナウンス 古西 叶佳 (桂) 入 選

朗 読 佐藤 抱美 (桂) 入 選

朗 読 吉田 花音 (山梨英和) 入 選

朗 読 赤池 志織 (甲府昭和) 入 選
 朗 読 伊藤 三温 (甲府南) 入 選
 ラジオドキュメント 「10代のみんなへ」 (桂) 準決勝進出

参 考：全国大会出場数 出場校 527 校、人数 4,283 人
 アナウンス 294 人、朗読 294 人、ラジオドキュメント 184 本、テレビドキュメント 188 本、
 ラジオドラマ 98 本、テレビドラマ 96 本、研究発表 79 本
 ：都道府県大会出場数 出場校 1,662 校、人数 18,194 人
 アナウンス 4,268 人、朗読 6,615 人、ラジオドキュメント 463 本、
 テレビドキュメント 559 本、ラジオドラマ 769 本、テレビドラマ 508 本、研究発表 183 本

8. 第 39 回全国高等学校総合文化祭 滋賀大会放送部門

日 時：平成 27 年 7 月 31 日（金）～8 月 1 日（土）9:00～

会 場：滋賀県栗東市 栗東芸術文化会館さくら

主 催：全国高等学校文化連盟

出場者（出場校）：

アナウンス部門

- 1 望 月 海 帆（山梨英和）
- 2 古 西 叶 佳（桂）
- 3 小 林 奈 央（都留興譲館）

朗読部門

- 1 渡 邊 優 花（甲府第一）
- 2 長久保 美 咲（韮崎）
- 3 富 島 瞳（山梨）

番組部門

*オーディオピクチャー部門

- 1 桂高校

*ビデオメッセージ部門

- 1 桂高校
- 2 北杜高校

参 考：滋賀大会参加作品数 432 点

アナウンス 144 点、朗読 144 点、ビデオメッセージ 96 点、オーディオピクチャー 48 点

※全国顧問会議・関東地区代表者会議：7 月 31 日（金）小林 理恵（韮崎）が参加

9. 平成 27 年度 YBS 杯県下高校放送コンテスト

日 時：平成 27 年 9 月 13 日（日）9:00～

場 所：ぴゅあ総合

主 催：山梨県高等学校文化連盟放送専門部、山梨放送

後 援：山梨県高等学校教育研究会教育情報・視聴覚部会

参 加：参加校数 21 校 参加生徒数 176 名

審査員：アナウンス部門

櫻井 和明（山梨放送） 猪股 春彦（甲府東） 小泉 智恵（塩山）

朗読部門

依田 智子（山梨放送） 望月 祐子（山梨） 佐藤 浩美（都留興譲館）

番組部門

児玉 久男（山梨放送） 三神 幸子（甲府工業） 黒崎 良英（笛吹）

運営員：宮下 富美（富士北稜） 長坂 教子（山梨学院） 西室 聡子（甲府商業）

司 会：遠藤 学実（韮崎）

入賞者：

○ アナウンス部門（出場 38 名）

- 1 廣 瀬 里 実（山梨学院）
- 2 田 中 美 優（甲府西）
- 3 廣 瀬 久 実（山梨学院）
- 4 雨 宮 光 咲（日川）

○ 朗読部門（出場 53 名）

- ② 1 中 瀧 絢（山梨学院）
- ① 2 藤 卷 名津海（山梨英和）
- ① 3 中 沢 芽 伊（甲府西）
- ② 4 新 田 佳 永（甲府西）

- | | | | | | | | |
|-----|-------|---------|---|---|-------|--------|---|
| 5 | 小林 奈央 | (都留興譲館) | ② | 5 | 尾崎 琉圭 | (甲府工業) | ② |
| 6 | 佐藤 萌花 | (吉田) | ① | 6 | 櫻原 葵 | (甲府第一) | ② |
| 奨励賞 | 半田 美可 | (甲府西) | ① | | | | |

○ 番組部門

*ラジオ番組制作部門 (作品数 9 本)

- 1 「約束のメロディー」 (甲府東)
 - 2 「あなたは自分の学校の校訓を
知っていますか？」 (都留興譲館)
 - 3 「We are “ルーキーズ”」 (吉田)
- 奨励賞 「ちょびっと…」 (韮崎)

*テレビ番組制作 PR 部門 (作品数 22 本)

- 最優秀賞 「南高のいやし」 (甲府南 A)
- 優秀賞 「三味線ニスト」 (日川)
- 優秀賞 「Vo≡坂本」 (甲府東)
- 奨励賞 「K」 (甲府第一 A)
- 奨励賞 「乙漢」 (吉田 B)
- 奨励賞 「生涯現役柔道人」 (甲府工業 A)
- 奨励賞 「世界に目を向けて」 (都留興譲館)
- 奨励賞 「愛あるバカヤロー」 (北杜 A)

10. 平成 27 年度放送専門部 第 2 回事務局会議

日 時：平成 27 年 9 月 29 日 (火) 13:30～15:00

場 所：甲府第一高校

参加者：小林 理恵 (韮崎) 川手 里佳 (富士河口湖) 望月 祐子 (山梨)
長坂 教子 (山梨学院) 名取由利子 (甲府第一) 遠藤 学実 (韮崎)
小泉 智恵 (塩山) 能美 淳子 (北杜) 濱 康博 (山梨英和)
堀之内里美 (甲府昭和) 小宮由美子 (甲府南)

- 議 題：(1) 平成 27 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門について
(2) 第 13 回関東地区高校放送コンクール (東京大会) について
(3) NHK 杯コンテストの県大会運営について
(4) YBS 杯コンテストの大会運営について
(5) その他

11. 平成 27 年度放送専門部 第 2 回顧問会議

日 時：平成 27 年 9 月 29 日 (火) 15:00～17:00

場 所：甲府第一高校

- 議 題：(1) 平成 27 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門について
(2) 来年度 NHK 杯コンテストの県大会運営について
(3) 来年度 YBS 杯コンテストの大会運営について
(4) 放送連盟賞について
(5) その他

①顧問の緊急連絡網について

連 絡：(1) 第 13 回関東地区高校放送コンクール (東京大会) について

*平成 27 年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門のエントリー順の抽選を行った。

*放送連盟賞については、来年度より各校 1 名の推薦とする。

12. 第 36 回山梨県高等学校芸術文化祭放送部門

日 時：平成 27 年 11 月 1 日 (日) 9:10～

場 所：県立図書館

主 催：山梨県高等学校文化連盟

参 加：参加校数 23 校 参加生徒数 175 名

審査員：アナウンス部門・朗読部門

角井 雅好（元NHK） 櫻井 和明（山梨放送） 斉藤とき子（市川）

：オーディオピクチャー部門・ビデオメッセージ部門

児玉 久男（山梨放送） 古屋 孝樹（UTY） 遠藤 学実（葦崎）

運営員：三神 幸子（甲府工業） 西尾はずき（甲府西）

司会：濱 康博（山梨英和）

入賞者および入賞校：

○アナウンス部門（出場 17 名）

○朗読部門（出場 23 名）

| | | | | | | | |
|--------|-------|---------|---|--------|-------|--------|---|
| 芸術文化祭賞 | 雨宮 光咲 | （日川） | ② | 芸術文化祭賞 | 新田 佳永 | （甲府西） | ② |
| 優秀賞 | 佐藤 萌花 | （吉田） | ① | 優秀賞 | 岡 恵梨菜 | （甲府東） | ② |
| 優秀賞 | 土井 湧水 | （山梨学院） | ② | 優秀賞 | 佐藤 友紀 | （日川） | ② |
| 奨励賞 | 河野 実里 | （葦崎） | ② | 奨励賞 | 飯田 敦也 | （巨摩） | ② |
| 奨励賞 | 小林 奈央 | （都留興譲館） | ② | 奨励賞 | 尾崎 琉圭 | （甲府工業） | ② |
| 奨励賞 | 五味 怜士 | （甲府工業） | ② | 奨励賞 | 高山 綾子 | （甲府南） | ② |

※ 芸術文化祭賞 1、優秀賞 2 は第 40 回全国高等学校総合文化祭広島大会に推薦。
奨励賞各 3 は第 13 回関東地区高校放送コンクール（東京大会）に推薦。

○番組部門

*オーディオピクチャー部門（出場 13 校）

*ビデオメッセージ部門（出場 13 校）

芸術文化祭賞 日川

芸術文化祭賞 北 杜

優秀賞 甲府西

優秀賞 甲府工業

優秀賞 富士河口湖

優秀賞 日川

奨励賞 吉田

奨励賞 甲府南

※ オーディオピクチャー部門は芸術文化祭賞 1、ビデオメッセージ部門は芸術文化祭賞 1 優秀賞上位 1 を第 40 回全国高等学校総合文化祭広島大会に推薦。また、下位の中からオーディオピクチャー部門 1、ビデオメッセージ部門 1 を第 13 回関東地区高校放送コンクール（東京大会）に推薦。

13. 第 36 回山梨県高等学校芸術文化祭グランドステージ・パレード司会・記録 11 月 5 日（木）
グランドステージ司会： 田中 美優（甲府西） 和光 佑紀（葦崎）
第 2 部朗読： 中嶋 絢（山梨学院）
グランドステージ記録： 甲府南高校
パレード司会： 中沢 芽伊（甲府西） 伊神 智恵（甲府西）

14. 全国高校総体冬季大会 結団壮行式 司会：佐野 風音（吉田）
12 月 8 日（火）（敷島総合文化会館）

15. 「リーディングシアター」平成 27 年 12 月 12 日（土）（県立文学館）
司会進行：半田 美可（甲府西） 槌屋 綾乃（富士河口湖）
模範朗読：新田 佳永（甲府西）

16. 平成 27 年度 校内放送指導者講座
日時：平成 27 年 12 月 28 日（月）～12 月 29 日（火）
会場：千代田放送会館（東京都）
主催：全国放送教育研究会連盟、日本放送協会（NHK）
共催：日本放送教育協会
対象：（1）高等学校放送部（委員会・同好会）の指導にあたる者
（2）各都道府県高校放送コンテスト担当者及び放送コンテストの審査にあたる者

参加者：飯島 容子（都 留） 武田由紀子（日 川） 能美 淳子（北 杜）
島袋あゆみ（吉 田） 川手 里佳（富士河口湖） 計 5 名が参加。

17. 第 13 回関東地区高校放送コンクール

日 時：平成 28 年 1 月 31 日（日）9:00～

会 場：東京都立川市 たましん R I S U R U ホール

主 催：関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会

共 催：東京都高等学校文化連盟

山梨県代表生徒・団体について：

○ アナウンス部門（3 名）

河 野 実 里（韮 崎）
小 林 奈 央（都留興譲館）
五 味 怜 士（甲府工業）

○ 朗読部門（3 名）

飯 田 敦 也（巨 摩）
尾 崎 琉 圭（甲府工業）
高 山 綾 子（甲府南）

○ ビデオメッセージ部門

甲府西高校

○ オーディオピクチャー部門

日川高校

結 果：

| | | |
|--------------|----------------|-----|
| アナウンス部門 | 小 林 奈 央（都留興譲館） | 優良賞 |
| 朗読部門 | 尾 崎 琉 圭（甲府工業） | 優良賞 |
| オーディオピクチャー部門 | 甲府西高校 | 優秀賞 |

※関東地区高等学校放送部顧問代表者会議（東京） 参加者：小林 理恵（韮 崎）

***平成 28 年度（平成 29 年 1 月 29 日）に行われる第 14 回大会は、千葉県で開催されます。**

18. 平成 27 年度 顧問・生徒研修会

日 時：平成 28 年 2 月 14 日（日）8:30～

場 所：山梨学院大学附属高校

参 加：参加校数 21 校 162 名

講 師：アナウンスの実践 櫻井 和明（山梨放送）

朗 読の実践 依田 智子（山梨放送）

番組制作の実践 児玉 久男（山梨放送）

内 容：全体会（ 8:40～ 8:50）

研修会（ 9:00～11:30）

CUE シート作成・著作権処理研修会 川手 里佳（富士河口湖）（11:45～）

山梨放送様の全面的なご協力の下、アナウンス・朗読・番組 3 会場同時に研修を実施。実習を含んだ大変有意義な研修となった。今年度は、山梨放送講師による研修会終了後 CUE シート作成・著作権処理研修会を実施。

19. 平成 27 年度放送教育研究委員会 第 3 回事務局会議

日 時：平成 28 年 2 月 14 日（日）9:30～11:30

場 所：山梨学院大学附属高校

参加者：小林 理恵（韮 崎） 川手 里佳（富士河口湖） 望月 祐子（山 梨）

長坂 教子（山梨学院） 名取由利子（甲府第一） 遠藤 学実（韮 崎）

小泉 智恵（塩 山） 能美 淳子（北 杜） 濱 康博（山梨英和）

堀之内里美（甲府昭和） 小宮由美子（甲府南）

議 題：（1）今後の組織・運営について

（2）平成 28 年度各放送コンテスト・研修会・総会の時期・会場について

（3）平成 28 年度委員長・副委員長・役割分担について

（4）平成 28 年度第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテストについて

（5）平成 28 年度 Y B S 杯県下高校放送コンテストについて

- (6) 平成28年度山梨県高等学校芸術文化祭放送部門、全国高等学校総合文化祭について
- (7) 関東地区高校放送コンクール山梨大会について
- (8) 会計報告について
- (9) その他

20. 平成27年度山梨県高等学校放送連盟賞：表彰状配布 2月
申請学校数 19校 表彰生徒数 85名

21. 総括

山梨県の放送部門は、今年度も県外大会で素晴らしい活躍ぶりを見せてくれた。7月に行われたNHK杯全国高校放送コンテストや、1月の関東地区高校放送コンクール（東京大会）でも、数多くの賞を受賞した。これも、日頃の先生方のご指導と生徒の努力の賜である。

また今年度は、芸文祭グランドステージの第2部交流ステージにおける専門部発表で、放送部門の発表を行った。滋賀総文で上映された桂高校のビデオメッセージをはじめ、YBS杯県下高校放送コンテスト入賞者による模範朗読など、放送専門部ならではの発表ができた。今後ますます活発な活動を行ってくれることを期待している。

(文責 放送教育研究委員会 委員長 小林 理恵)